

麻薬取扱者免許について①

（用語・免許証の見方・手続き方法）

東京都保健医療局 健康安全部
薬務課 薬事免許担当

1

麻薬取扱者免許について パート1

このコンテンツでは、麻薬取扱者免許に関する用語、免許証の見方、手続き方法について、説明します。

目次

- 1 用語
- 2 免許証の見方
- 3 手続き方法

2

パート1では、「1 用語」から「3 手続き方法」について、説明します。

1 用語①

・麻薬管理者

麻薬施用者が2名以上いる麻薬診療施設には、麻薬管理者を1名置かなければならない。麻薬診療施設で施用、交付される麻薬を業務上管理する者。

麻薬を所有していなくても（処方のみでも）設置が必要。

麻薬施用者が1名の場合、その施用者が管理者業務を行う。

【免許を受けられる者：薬剤師、医師、歯科医師、獣医師】

・麻薬施用者

疾病治療の目的で業務上麻薬を施用、施用のための交付、麻薬処方せんを交付する者。

麻薬管理者免許証だけでは麻薬の施用ができない。

届出により麻薬施用者免許証に診療施設名の記載があれば、複数の診療施設で麻薬の施用が可能。（ただし都内のみ。都外の診療施設でも施用する場合は、その道府県で新たに申請）

【免許を受けられる者：医師、歯科医師、獣医師】

3

1 用語 パート1

麻薬取扱者の種類と定義について、説明します。

医療機関等における麻薬取扱者免許には、麻薬管理者と麻薬施用者があります。

麻薬管理者は、麻薬施用者が2名以上いる診療施設に設置しなければなりません。

麻薬管理者は麻薬を業務上管理する者であり、麻薬管理者免許だけでは麻薬の施用はできません。

麻薬施用者は、麻薬を施用、施用のための交付、麻薬処方箋を交付する方が必要な免許です。

麻薬管理者が、麻薬を施用、処方する場合には、別途、麻薬施用者の免許が必要になります。

1 用語②

・麻薬診療施設

麻薬施用者が診療に従事する病院、診療所等

麻薬施用者が1人もいなくなった場合は、麻薬診療施設でなくなる。

・麻薬業務所

麻薬取扱者が業務上麻薬を取り扱う病院、診療所等。

麻薬施用者が都内で2か所以上の診療施設で診療する場合は、主として従事する病院等を麻薬業務所という。

・従たる施設

都内で主として診療に従事する病院等（麻薬業務所）以外で麻薬を取り扱う場合の診療施設を従たる施設という。

4

1 用語 パート2

麻薬診療施設は、麻薬施用者が診療に従事する病院、診療所等のことをいいます。

麻薬管理者がいても、麻薬施用者がいなければ、麻薬診療施設ではありません。

麻薬業務所は、麻薬取扱者が業務上麻薬を取り扱う病院、診療所等のことをいいます。

従たる施設は、都内で主として診療に従事する病院等以外で、麻薬を取り扱う場合の診療施設のことをいいます。

2 免許証の見方

**● 免許番号
第4-●●●●●●号**

★継続申請後は、
免許番号が変更になる
場合と以前と同じ番号の
場合があります。

★有効期間中に記載事
項変更をした場合は、免
許番号は変わりません。

● 免許証交付日

**● 主たる業務所
都庁第一病院
ここで主に麻薬を施用**

**● 従たる施設
都庁クリニック
ここでも麻薬の施用可**

**● 有効期間
R△.1.1~R■.12.31
各種書類に日付を記入す
るときは『有効期間の始期
日R0.1.1』を記入**

4 - 10023 号
麻薬施用者免許証

主たる業務所 所在地 東京都新宿区西新宿2-8-1
名 称 医療法人社団都庁会 都庁第一病院

従たる施設 所在地 東京都新宿区西新宿2-8-2
名 称 医療法人社団都庁会 都庁クリニック

住 所 東京都港区六本木1-2-3
氏 名 都庁 太郎

麻薬及び向精神薬取締法第3条第1項の規定により免許を受けた
麻薬施用者であることを証明する。

令和○年12月○日
東京都知事 小池 百合子 印

有効期間 令和△年1月1日から
令和■年12月31日まで

2 免許証の見方

免許番号は、免許証左上の番号です。

有効期間中に記載事項変更届で事項を変更した場合は、免許番号は変わりません。

免許年月日は、免許証下部にある有効期間のはじめの日付になります。
こちらの麻薬免許証の場合、令和△年1月1日が免許年月日になります。

なお、令和3年度以降に発行した免許証には、偽造防止用紙を使用しています。

3 手続き方法①

| | 様式 | 申請・届出者 |
|--------------|-------------|---------------------------------------|
| 麻薬取扱者 免許証 | 免許申請書 | 免許取得者本人 (個人) |
| | 記載事項変更届 | |
| | 業務廃止届 | |
| | 再交付申請書 | |
| | 返納届 | |
| | 麻薬管理(施用)者の届 | |
| 麻薬 | 麻薬所有届 | 開設者(法人又は個人) 麻薬譲渡届は 麻薬を譲り渡す側の開設者 |
| | 麻薬譲渡届 | |
| | 麻薬廃棄届 | |
| | 調剤済麻薬廃棄届 | |
| 麻薬事故 | 麻薬事故届 | 麻薬管理者 1人施用者の施設は施用者 |

6

3 手続き方法 パート1

こちらは、手続きの申請者・届出者について示したものです。

麻薬取扱者免許証に関する申請者・届出者は、免許取得者本人になります。
また、麻薬に関する所有届、譲渡届などの届出者は、開設者になります。
開設者が法人の場合は、法人が届出者になりますので、ご注意ください。

また、窓口の申請はいずれも、本人以外の提出も受け付けていますが、記載内容について説明ができる人をお願いします。

3 手続き方法②

麻薬(管理者・施用者)免許申請書等への押印が不要になりました【省令改正(※) 令和2年12月25日～】

(※) 押印を求める手続の見直し等のための厚生労働省関係省令の一部を改正する省令(令和二年厚生労働省令第208号。)が公布・施行されました。

【法改正前の様式】

上記のとおり、免許を受けたいので申請します。

令和 年 月 日

住所 都道府県

ふりがな
氏名

東京都知事殿

押印が不要になりました

印

7

3 手続き方法 パート2

省令の改正により、令和2年12月25日から、麻薬管理者免許申請書等への押印が不要になりました。

これにより、申請書等に押印が無くても、申請や届出を行うことができるようになりました。

3 手続き方法③

〈窓口申請〉

東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第一本庁舎30階北側
東京都保健医療局健康安全部 業務課 薬事免許担当
☎:03-5320-4503(直通) Fax:03-5388-1434

〈受付時間〉

水曜日以外 9:00～14:00、水曜日のみ 9:00～17:00※
※ただし、手数料がかかる手続きについては16:30まで

免許の交付は、**窓口・郵送**をお選びいただけます。
郵送交付をご希望の場合は…

窓口での手続き時に
送付先を記入したレターパックプラス（赤い方。ライト（青）は不可）
をお持ちください。

8

3 手続き方法 パート3

窓口受付時間について、水曜日以外は9時から14時、水曜日は9時から17時です。

ただし、手数料がかかる手続きについては、16時30分までをお願いします。

また、免許の交付方法は、窓口、郵送のいずれかをお選びいただけます。

郵送を希望の場合は、レターパックプラスをお持ちください。

3 手続き方法④

〈郵送申請〉

〈郵送提出が可能な書類〉

麻薬管理者免許申請、麻薬施用者免許申請、免許証記載事項変更届、再交付申請、業務廃止届、調剤済麻薬廃棄届、返納届、麻薬管理者（施用者）の届

※交付までのスケジュールが窓口とは異なりますのでご注意ください。

郵送申請の詳細は・・・

https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/anzen/iyaku/sonota/youshiki_down/m_menkyo/yakuji-corona.html

検索サイトで「東京都 麻薬 郵送」と検索してください。

9

3 手続き方法 パート4

郵送による受付の場合、免許証交付までのスケジュールが窓口とは異なりますので、ご注意ください。

郵送手続きの詳細については、ホームページに掲載しておりますので、申請等の前にご確認ください。

■ 「麻薬等取扱者のページ」

都内で麻薬等を業務上取り扱う方向けのページです。
東京都からのお知らせ、各種手引き等を掲載しています。

<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/iyaku/sonota/toriatsukai/index.html>

検索サイトで「東京都 麻薬取扱者」と検索してください。

■ 「申請様式ダウンロードサービス」

麻薬取扱者免許関係の様式を掲載しています。

https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/anzen/iyaku/sonota/youshiki_down/m_menkyo/index.html

検索サイトで「東京都保健医療局 申請 ダウンロード」と検索してください。

10

申請様式はホームページに掲載しておりますので、ご利用ください。

麻薬取扱者免許について パート1の説明は以上で終了です。

麻薬管理者、麻薬施用者、その他の手続方法については、麻薬取扱者免許について パート2をご覧ください。